

## 財務部・令和6年度部局運営方針

財政運営基本条例等に基づき、健全で規律ある財政運営を確保しつつ、2025年大阪・関西万博の開催に向けた取り組みや大阪の成長に向けた施策、次世代への投資を進めるとともに、社会課題に的確に対応しうる行政経営体制を確立するため、次のテーマに重点的に取り組みます。

### 重点テーマ1：健全で規律ある財政運営

#### 〔主な取り組み〕

##### ■ メリハリのある予算編成

財政規律を堅持しながら、部局長マネジメントによるスクラップアンドビルドの下で、限られた財源を必要な施策に重点配分するとともに、決算を踏まえて所要額を精査するなど、メリハリのある予算編成に努める。

##### ■ 効率的な財務マネジメント

金利動向を注視しつつ、市場環境を踏まえた柔軟で安定的な資金調達を行うとともに、安全かつ効率的な資金の運用を行うなど、起債マネジメントと資金マネジメントを総合的に管理することにより、財務の効率性の向上に取り組む。

##### ■ 賦課徴収の推進と政策税制への支援

税収確保の推進及び市町村との共同徴収の推進を行うなど、適正かつ公平な課税及び徴収を徹底する。さらに、政策目的を実現するための税制措置について、専門的見地からサポートする。

##### ■ 適正かつ効率的な財産管理

不要財産については所管部局等と連携し、有効活用や処分のある方検討を進めつつ、府有財産の適正かつ効率的な管理を行うとともに、「大阪府ファシリティマネジメント基本方針」に基づき、公共施設等の長寿命化や総量最適化・有効活用に取り組む。

### 重点テーマ2：庁内DX・行政経営の推進

#### 〔主な取り組み〕

##### ■ ガバナンスの充実・デジタル実装の強化

計画策定により全庁で最適化の意識づけを図り、現実的な最適化を推進するとともに、行政手続のオンライン化や各部局の課題解決に向けたデジタル技術の活用を進め、迅速な実績を重ねることにより、庁内DXの推進を加速する。

##### ■ 公民連携の推進

包括連携協定締結企業・大学をはじめとする様々な企業等との対話を通じ、企業のCSVに資する取り組みと府施策との連動性をより一層図ることで、双方の強みを生かした公民連携を積極的に推進する。